

文化遺産を守り伝える新たな技術

令和5年2月24日(金) 13:45～16:30

会場：東北大学災害科学国際研究所 多目的ホール+オンライン

* 参加希望の方はQRコードから参加登録をお願いいたします。
詳細については災害科学国際研究所災害文化研究室 HP
<https://www.saigaibunka.jp> まで



【報告】

蝦名裕一 (東北大学災害科学国際研究所)

文化遺産防災マップの作成と活用

村田泰輔 (奈良文化財研究所)

考古資料による潜在化した ハザードの見える化と歴史災害研究

上嶋英之 (文化財防災センター)

災害文化としての自然災害伝承碑

鈴木比奈子 (栗駒山麓ジオパーク推進協議会専門員)

三浦伸也・佐野浩彬・水井良暢・半田信之・吉森和城 (防災科学技術研究所)

地理空間情報で文化遺産を保全する

目時和哉 (岩手県立博物館)

防災マップの共同制作による

地域の文化遺産防災力向上に向けた取組—岩手県の事例報告—

【コメント】

金田明大 (奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長)

建石徹 (文化財防災センター副センター長)

主催：東北大学災害科学国際研究所 奈良文化財研究所 文化財防災センター